

留学だより No.6

皆さん、こんにちは。カナダのオンタリオ州に留学している15期の金光です。気づけばもう二月も終わりですね。こちらは、早いもので雪が溶け始めました。さて、今回は二学期の授業についてまとめていきたいと思います。今回は文章メインになりそうです!!

二学期スタート！

二月からいよいよ二学期が始まりました。

新しい授業、生徒との出会いに緊張する気持ちと、あとたったの五か月でこの学校生活を終えるのか、とやるせない気持ちを抱えながら登校しました。

以下受講している授業です。

1限 Religious Education

宗教学です。このクラスではキリスト教について学んでいます。

自分がせっかくカソリック系の高校に留学しているというのと、私にとって「宗教=異文化」といってもいいほど宗教に関する知識がないため受講しています。

授業では聖書を読んで、ワークシートに取り組みます。聖書は内容を理解するのが難しく、中々腑に落ちないことがあります。聖書の考え方を一つの教養として身につけておきたいと感じることもあります。

2限 Marketing: Goods, Services, Events

マーケティングのクラスです。企業が商品の需要を高めるために、どんな角度から商品や、消費者、競争相手、価格を分析していくのかを学びます。生徒とディスカッションをしながら授業が進んでいきます。

日本企業のマーケティングについて質問されることが多いので、日本を代表して発言しています(笑)！

3限 Drama

私の大好きなクラスです。発声練習や、ランダムなテーマに沿って、演技をします。毎日何かしらの発表を行うのですが、クラスのあたたかい雰囲気の中で、楽しく演技をすることが出来ています。今は「チルドレンシアター」という、大げさに演技をするユニットに取り組んでいます。

4限 Science

理科の授業では、**Chemistry, Physics, Biology, Earth and Space Science** の四つの分野を順に学びます。今は気候変動の中でも特にエネルギーの循環について学んでいるのですが、日本の高校よりも深掘して丁寧に学んでいると感じます。

実は、二学期には歴史の授業を受講したかったのですが。満席だったため受講が出来ませんでした。歴史を取っていた友達にノートと教材を借りて勉強しています。

二学期の授業は、聖書を家で読んだり、ビジネスの専門用語に触れたり、理科の宿題が毎日出たりと、前学期よりハードになりました。

表情や、体の動かし方など、演技を学ぶのも一苦勞です。

二学期の終わりに、どれだけ自己表現を得意とさせられるようになるのか、自分自身に期待しています。

二月は沢山のことがあったよ

皆さん、二月といえば何を思い浮かべますか。

小石川の適性検査ですか、それとも合格発表でしょうか…。

- ① 知っている人も多いと思いますが、二月は**黒人歴史月間**です。私の高校では、Anthony McClean という俳優・作家の方がオンラインで講演を行ってくださいました。カナダに来てから、悪気のない差別を感じる事が多々あり、「**区別**」と「**差別**」の違いに対して意識的にならないといけない、と改めて考えさせられました。
- ② これは以前の留学だよりで書いた愛国心の話になりそうです。皆さん、日本の**建国記念の日 (2/11)** を覚えていますか？
実は私の高校では、毎朝カナダ国歌が流れます。この間、皆は起立していなければいけません。先日、日本の建国記念の日に合わせて、日本国歌が校内に流れ、建国を祝いました。日本人留学生のために、先生が準備してくれたそうです。
- ③ 歴史を学ぶ上で欠かせない出来事の一つが、第二次世界大戦中のナチス軍による**ホロコースト**です。私の高校では、ホロコーストの生存者の方が講演をしてくださり、彼女の家族の写真を見ながらホロコーストについて振り返りました。
- ④ 2/14 といえば**バレンタインデー**です！
バレンタインデーは、友達からカードやお菓子を貰ったり、ハートのステッカーを貰ったり（タイではステッカーを渡すそう）と楽しい時間を過ごしました。私は日本から持ってきたキャンディーを配りました。



⑤ 進路講話、大学見学

来年に向けての授業の説明会、また大学に向けての講演がありました。
 さらに、大学生が来て、授業の雰囲気や今後の職業についての話をしてくれました。
 私も中国の留学生と話したのですが、同じ留学生として、大学生活を送っている方の話を聞くことが出来、非常に有意義な時間になりました。

フランス語

ここで一つ紹介しそびれていたカナダの興味深いことを紹介します。皆さんも知っている通り、カナダの公用語は英語とフランス語です。



① パッケージは二か国語で記載！

左の写真で黄色く示してあるのがフランス語で、その他が英語です。

ペットボトルをよく見てみてください。水が凍っていますよね。

先日、マイナス 15 度のなか友達と 1 時間ほど歩いていたところ、気づけば氷を作ってしまった。（お寿司を食べに行く途中でした！）

カナダの天候、恐ろしいです（笑）。

① 学校の授業にフランス語がある！

日本の学校で英語を学ぶように、カナダではフランス語を学ぶ機会が多く、政府の仕事に就く場合、フランス語が必要になってきます。

学ぶ機会が多いので、私の友達、ホストシスターはフランス語が話せます。
又、国内にケベック州というフランス語圏の地域があります。興味深いのがケベック州のフランス語とヨーロッパのフランス語はかなり違うらしいです。

今月学んだ英単語

odd 変な	bible 聖書
evaporate 蒸発	steep 急な
layer 層	Jewish ユダヤ人
contend with ~と戦う	shepherd 羊飼
compassion 情	

宗教の授業から学んだ単語は数えきれないほどあります…。

二月の振り返り

今月は新しい学期に慣れるのに精一杯だった一か月でした。
初めの一週間は本当に疲れ切っていましたが、新たな挑戦の繰り返しで感じる「感情」、9月の初心を取り戻せたかと思えます。
また二月はホストファミリーと色々なことがあり、改めて関係性を考え直す必要があると強く感じた期間でした。
一緒に過ごすとしてもあと4か月。言いたいことは言い合って、お互いに楽しくやっていきたいです。
そして、ホストファミリーと問題があったときに、周囲の大人に助けていただきました。
又、それと同じくらい、他の留学生や現地の友達にも救ってもらいました。
カナダで自分の弱みを話せる沢山の友達に出会えたことに感謝です。

今回の留学だよりは文章メインになってしまいましたが、ここまで読んでいただけて嬉しいです。😊

残りの4か月をあっという間に過ごすか、長く、そして濃く過ごせるかは自分次第です。
自分にできることを全てやって帰国します。
書ききれなかった、最近始めた活動、クラブ、コンテストについては次回書きます。
それでは次回の留学だよりでお会いしましょう～。